

# 業務効率化で 人材不足の波に 打ち勝つ

業務のデジタル化を推進し  
課題解決へ



長時間労働や人材不足などの課題に対し、業務効率化は重要な取り組みです。デジタル化は、さまざまな業務をサポートするために不可欠であり、運送業界をはじめ多くの業界で導入が始まっています。例えば、パソコンに向かって手作業で入力していた定型業務を自動化できるRPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)の普及や、AI(人工知能)の画像認識による入出荷検品の効率化などが挙げられます。

今回は、運送業界におけるデジタル化の現状や他業界の事例、導入の進め方について紹介します。

## 人材不足に立ち向かうためのデジタル化

「DX(デジタルトランスフォーメーション)化」が叫ばれる今、物流業界における、自動倉庫やピッキング支援ロボット、自動搬送機などの新サービスやその導入事例がさまざまなメディアで報道されています。

デジタル化が求められる理由として、今後、日本の労働人口は減っていくのが明らかで、いずれ「仕事はあるのに人がいない」といった大きな問題に直面することが考えられます。例えば、「これまで10人で業務を担当していたが、人が足りず同じ内容を

9人で行わなければならない」となった場合、単純に9人の労働時間を長くすればよいというわけではありません。この問題の解決策のひとつが、デジタル技術を使った業務の効率化です。人にしかできない仕事は人がやり、それ以外はデジタル技術に任せる「分業体制」によって効率化が実現できます。働き手の確保につながる業務効率化にはデジタル化が不可欠であり、この先一層進んでいくでしょう。

## 業務効率化のヒントは建設業界に

物流業界と同じく労働集約型の形態である建設業界は、近年急速に機械化が進んでいるものの、最後は「人」にしかできない部分が多くを占めています。そして、長時間労働や高齢化、若者の割合が少ないという物流業界と同様の課題を抱えており、その解決手段として進められているのがデジタル化です。

一例として、建設現場ではメガネのように身につけるウェアラブル端末を使って効率的な施工管理を実現させる取り組みを

行っています。それにより、管理者が現場に行かずに進捗確認・品質確認業務ができるようになりつつあります。クラウド上で工事の進捗や図面の確認などができるサービスも増えており、効率的かつ省人化を実現しています。

社会インフラを支えるという同じ使命を担い、また抱える課題も重なる運送業界と建設業界においては、課題解決の鍵としてデジタル化の導入が共通の取り組みになっているのです。

## 業務効率化の第一歩は業務プロセスの見える化から

では、どのようにしてデジタル化に着手すればよいのでしょうか。まずは、現在の業務プロセスを見える化する、つまりフロー(業務の流れ)を洗い出すことです。何を目的に、どのような手段でといった作業をしていて、といった内容をフローチャートなどに書き出していくイメージです。

可視化されたプロセスを見直し、ムダがあれば取り除いていきます。そして、業務プロセスの見える化ができれば、業務を効率化するデジタルツールを導入します。次に紹介するクラウド型配車アプリやGoogleのアプリのような、安価で自社が独自に管理する必要がないツールから導入してみるとよいでしょう。

## 業務を効率化するデジタルツール(例)

### クラウド型配車アプリケーション

- 配車計画を自動で作成でき、配車担当者の負担軽減
- 運転日報を自動で作成でき、ドライバーの負担軽減
- 走行データを自動で蓄積・分析可能で、車両や人員管理効率化の検討材料に活用可能



### Googleのスプレッドシート

- Excelのように利用でき、習得までの手間を軽減
- 複数人が同じファイルを同時に閲覧・編集でき、業務を効率化
- スマホでも共有でき、出先で業務管理が可能



## 急速に進むデジタル化時代の心構えとは

今年6月に国が策定した総合物流施策大綱(2021年度～2025年度)には「物流デジタル化の強力な推進」が掲げられており、デジタル化はさらにスピード感を持って進んでいくでしょう。この先、変化する事業環境に迅速に対応できた企業と、そうでない企業の差が開いていくことが考えられます。

この潮流をつかむためには、まずはデジタル化に関する情報に対して日頃から敏感になることが欠かせません。そしてデジタル化に向けて、小さなことから少しずつ自社に合った改善に取り組んでいくことが重要になります。

角井 亮一 (かくいりょういち)

株式会社 イー・ロジック 代表取締役社長兼チーフコンサルタント。上智大学経済学部を3年で単位取得修了し、渡米、ゴールデンゲート大学からマーケティング専攻でMBA取得。2000年、株式会社イー・ロジック設立。著書に『アマゾンと物流大戦争』『すごい物流戦略(日本語/ベトナム語)』などアマゾンや物流関連の書籍を多数出版。

